

停電後の復帰方法

型式:AUF- M4K
AUF- M5K

平成16年9月8日
(株)コロナ

注意事項

- ・時間帯別電灯契約をご利用のお客様の場合、沸き増しの操作を行っていただかないと、お湯は作れません。
- ・8時間電灯契約をご利用のお客様の場合、復帰後の通電開始は夜11:00時以降の通電となります。
- ・電灯契約を確認してお話下さい。
- ・停電時もブレーカーが「入」になっていた場合、一度「切」にした後「入」に戻して下さい。
- ・家のブレーカー、機器のブレーカーの両方を確認して下さい。

復帰の基本的な流れ

8時間電灯契約の場合

- ・家のブレーカーと本体のブレーカーを「入」にする。
(「入」になっている場合は一旦「切」してもらい、再度「入」に入れてもらう。)
- ・夜11:00時以降に通電が始まる。
(昼の通電を確認する場合は電力会社でないと確認できません。)

時間帯別電灯契約の場合

- ・家のブレーカーと本体のブレーカーを「入」にする。
(「入」になっている場合は一旦「切」してもらい、再度「入」に入れてもらう。)
- ・リモコンの時刻の設定をする。(設定方法は以下を参照)
- ・昼間の沸き上げをお客様自身で行ってもらう。

使い方

警告

温水器の近くにガス類や引火物を置かないこと
発火の原因になります。



禁止

タンクが満水になっていることを確認してから通電すること

- ・満水にしないで通電すると負圧によりタンクが破損し、やけどのおそれや水漏れの原因になります。
- ・水を入れないで通電するとヒーターがパンクしたり故障の原因となります。



禁止

注意

そのまま飲用しないこと

長期間のご使用によってタンク内に水あかがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- ・必ず水質基準に適合した水を使用してください。
 - ・熱いお湯が出てくるまでの水(配管内にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行ってください。



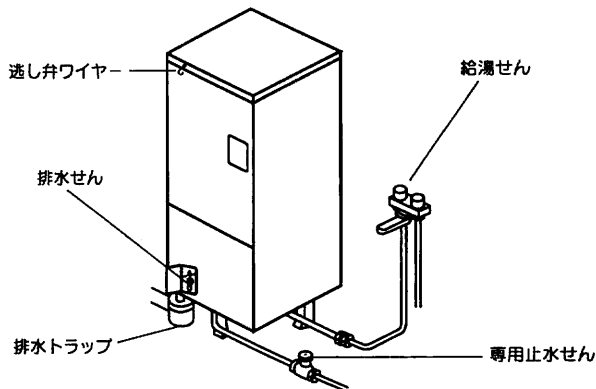
沸騰後飲用

給水のしかた

最初は、タンクや配管内のゴミ・油などを洗い流すため、給水したら一度、全部排水し、再び給水してください。

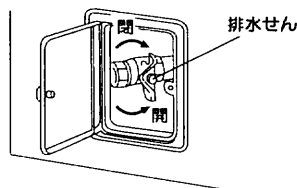
1. 最初の給水のしかた

給湯せん、専用止水せんを開きます。
約20～30分で給湯せんから水が出てきます。



2. 排水のしかた

- (1)専用止水せんを閉じます。
- (2)給湯せん・排水せんを開きます。
- (3)約40分～50分で水が抜けます。(排水できないときは、逃し弁ワイヤーを引いて逃し弁を開けてください。)



3. 再給水のしかた

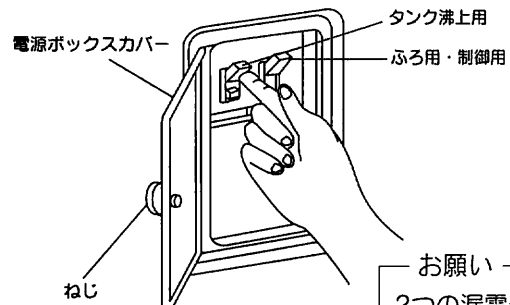
- (1)排水せんを閉じます。
- (2)専用止水せんを開きます。
- (3)給湯せんから水が出てきたら給湯せんを閉じます。

通電(沸上げ)のしかた

通電は、必ず給水をしてから行ってください。

1. 電源の入れかた

- (1)電源ボックスカバーのねじをゆるめてカバーを開けます。
- (2)漏電遮断器のレバーを2つとも必ず「入」にします。(560Lは3つです。)



お願い
2つの漏電遮断器を必ず「入」にしてください。(560Lは3つです。)

- (3)電源ボックスカバーをとじ、ねじを確実に締めます。

2. 現在時刻を合わせます

メインリモコンを使用して現在時刻を合わせます。(⇒10ページ)

3. 今夜からお湯を使いたいときは沸増し設定をします(時間帯別電灯のとき)

メインリモコンの沸増しボタンを押します。(⇒13ページ)

各部のなまえとはたらき

*電気温水器は深夜の間にお湯を沸かし、タンクに貯めておいて必要なときに利用するものです。

*アースは、万一漏電した場合、電気を大地に逃がすため、電気温水器のアース端子と地中に埋設されたアース棒または、家屋に取り付けられたアース端子を

アース線で接続することにより構成されます。

*電気温水器本体に「安全上のご注意ラベル」が貼り付けてありますのでお読みいただき、確認してください。

外観および内部構造

別売部品および現場施工部品を組込んだイラストになっています。

※このイラストは370L・460Lで説明しています。

逃し弁ワイヤー
逃し弁の動作を確認するときに2~3回手前にかるく引きます。

逃し弁
高圧力型：170kPa
※逃し弁は消耗部品です。定期的
に交換が必要です。交換時期
は、水質によって異なりますの
で販売店にご相談ください。
めやすとしてP43を参照くださ
い。

上ヒーター

タンク

前面カバー下

下ヒーター

過圧防止弁排水ホース
高圧力型は圧力センサーが付い
ており異常時にはリモコンでお
知らせし、タンク沸き上げを停止
します。

排水点検扉
この中に排水せん、非常用取水
コックが入っています。

給水

専用止水せん

排水せん

非常用取水コック（飲用はできません）

非常の際にはこのコックよりタンクの水を
取り出して非常用水として利用します。
利用のしかたは本体ラベルをご覧ください。

逃し弁ワイヤー組立

前面カバー

560Lタイプ

※これ以外は下図をご覧ください。

簡易ホッパー
前面カバー

電源ボックスカバー
この中に漏電遮断器が
2個入っています。
560Lは漏電遮断器が
3個入っています。

減圧弁
高圧力型：150kPa
※減圧弁は消耗部品です。
定期的
に交換が必要で
す。交換時期は水質に
よって異なりますので
販売店にご相談くださ
い。
めやすとしてP43を参
照ください。

安全上のご注意ラベル

保温ヒーター

電動三方弁

循環ポンプ

ポンプドレン栓

給水パイプドレン栓

循環口（浴槽行き）

循環口（浴槽戻り）

現在時刻の合わせかた

※メインリモコンで操作します。

- 必ず現在時刻の設定をしてください。時間帯別電灯料金制度で使用する場合には、設定をしないとお湯を沸かすことができません。
- 誤った時刻を設定すると、湯量が不足したり思わぬ電気料金がかかることがありますので、現在時刻を正しく合わせてください。

つぎの手順に従って現在時刻を合わせてください。

例) ここでは13時45分に合わせることで説明します。

設定手順

1. 漏電遮断器のレバーを2つとも「入」にします(560 Lは3つです)

(左図のように表示されます)

2. 『時計』 ボタンを押します

デジタル表示部に0:00が表示されて、0が点滅します。



0:00

3. 『⌚』 ボタンを押して、13時に合わせます

「⌚」 ボタンを押すと1時間ずつ数字が進みます。「⌚」 ボタンを押すと1時間ずつ数字が戻ります。



13:00

4. 『時計』 ボタンを押します

デジタル表示部の00が点滅します。



13:00

5. 『⌚』 ボタンを押して45分に合わせます

「⌚」 ボタンを押すと1分ずつ数字が進みます。「⌚」 ボタンを押すと1分ずつ数字が戻ります。

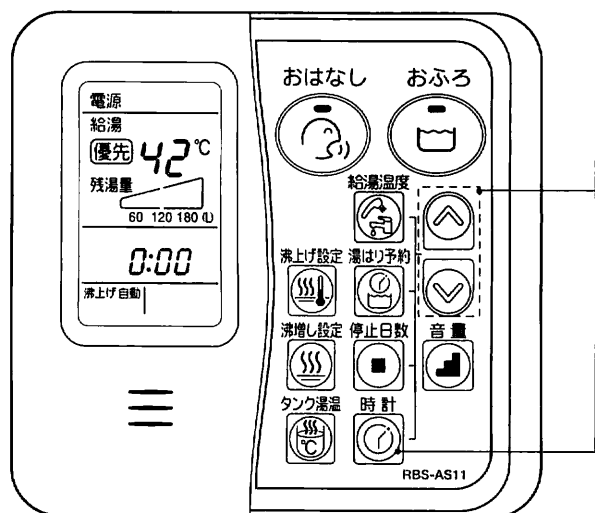


13:45

6. 『時計』 ボタンを押します

ボタンを押すと時刻が決定し、浴室リモコンにも時刻が表示されます。

7. 操作が終わったら必ずふたを閉めます。



メモ

現在時刻を設定されると、浴室リモコンにも自動的に現在時刻が表示されます。

お願い

- ・2時間以上の停電があると、現在時刻がリセットされます。この時は、設定手順に従って現在時刻の設定を行ってください。
- ・ときどき現在時刻表示を確かめてください。時刻のズレがあると電気料金が割高になることがあります。

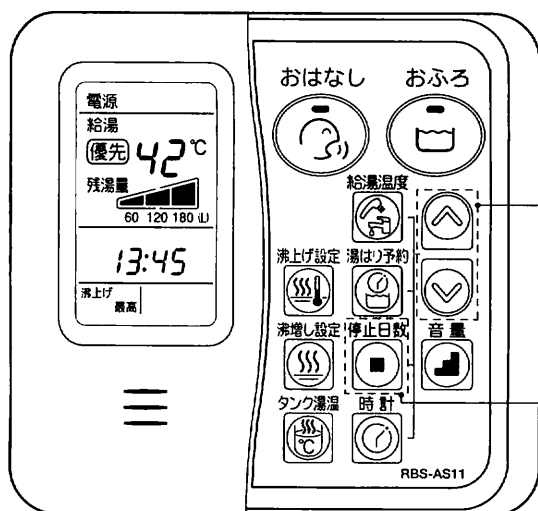
使いかた

沸上げ停止のしかた

※メインリモコンで操作します。

- 旅行などで家を留守にする間のお湯を使用しないときなどは、タンクのお湯の沸き上げを停止することができます。
- 沸き上げ停止日数は、2日から14日まで設定することができます。

設定手順



1. 『停止日数』 ボタンを押します
ボタンを押すと2の表示が点滅します。



2. 『ⓈⓈ』 ボタンを押します
ボタンを押すと停止日数予約の数字が増え（減り）ます。



3. 『停止日数』 ボタンを押します
ボタンを押すと、数字が点滅から点灯に変わり停止日数が決定します。

4. 操作が終わったら必ずふたをしめます

停止日数の決めかた

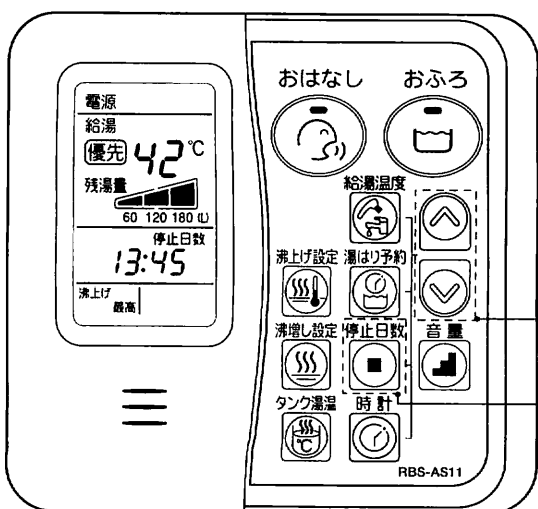
例) 2月1日に出発して、2月7日に帰宅する6泊7日の旅行の場合
6泊7日

出発日（2月1日）に停止日数予約6を設定する。

1日経過ごとに日数が1日ずつ減っていきます。

●沸き上げ停止の解除のしかた

・沸き上げ停止日数は、次の手順で解除してください。



手順

1. 『停止日数』 ボタンを押します
停止日数が点滅します

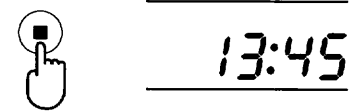


2. 『ⓈⓈ』 ボタンを押す

ボタンを押して0に合わせます。

3. 『停止日数』 ボタンを押します

ボタンを押すと停止日数が解除されて10秒後に現在時刻が表示されます。



4. 操作が終わったら必ずふたをしめます

その他の解除方法
「停止日数」ボタンを2秒以上の長押しをします。
表示が0に戻り、10秒後には現在時刻が表示されます。

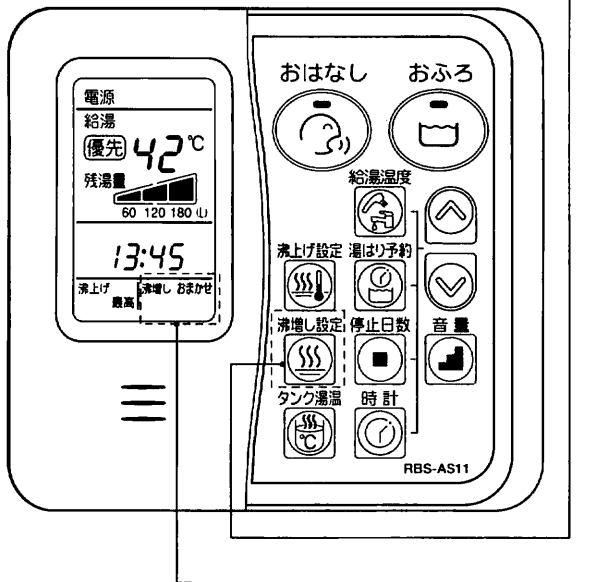
使
い
か
た

沸増し設定のしかた

※メインリモコンで操作します。

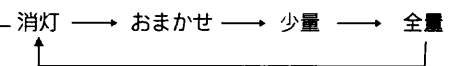
- 『時間帯別電灯』で使用しているときに使用できます。「沸増し設定」は昼間の電気でお湯を沸かす機能です。
- 深夜電力料金制度でご使用の場合は『沸増し設定』はできません。
- ご家庭のお湯の使用量に応じて、タンクのお湯の『沸増し設定』が3段階で選べます。お湯の残り量をめやすに『沸増し設定』の設定をしてください。
- 来客などで、いつもよりたくさんのお湯が必要なときなどあらかじめ設定しておくとお湯が足りなくなるを防ぎます。
- 『沸増し設定』をするとお湯をたっぷりと使えますが、昼間の電気を利用するので電気料金が割高になります。
- 現在時刻が設定されていないと『沸増し設定』はできません。

設定手順



1. 『沸増し設定』ボタンを押します

ボタンを押すごとに表示が切り替わり沸増しのパターンを変えます。



●沸増しのめやす

おまかせ…毎日湯切れの心配をしないでたっぷりとお湯を使いたい (毎日継続して沸きあげます)

少量…タンクの湯がないため沸かしてすぐシャワーを使いたい (毎日継続して沸増しを行います)

全量…昼間お湯を使ってしまいお湯が不足しそうなど (設定した当日1回だけ沸増しを行います)

2. 操作が終わったら必ずふたをしめます

解除の方法

「沸増し設定」ボタンを押して表示を消灯させます。

こんなとき 項目	毎日湯切れの心配をしないでたっぷりとお湯を使いたい	タンクの湯がないため沸かしてすぐシャワーを使いたい	昼間お湯を使ってしまいお湯が不足しそうとき
沸増し設定	おまかせ		
沸増し設定	少量		
沸増し設定	全量		
沸増しのしかた			
沸増しの条件	朝7時から夕方5時の間でお湯を約60L使用すると何回でも沸き増しを行う	夕方5時から夜間電力通電開始時刻の間で残湯量が約60L未満になると何回でも沸き増しを行う。	残湯量が約60L未満になると何回でも沸き増しを行う
解除の方法	「沸増し」ボタンを押して沸き増しの表示を消灯させる		
備考	夜の間に沸き上らなかつたときに継続して約2時間余分に沸き上げを継続する	予約解除しないかぎり毎日沸き増し	予約解除しないかぎり毎日沸き増し
		予約解除しないかぎり毎日沸き増し	予約当日のみ1回だけの沸き増し

各部のなまえとはたらき (つづき)

メインリモコン

- イラストはフタが開いた状態です。
- 液晶の表示は全表示している状態です。

「高温」表示

給湯温度が高温であることを示します。

「電源」表示

制御電源が入ると表示します。

「給湯」表示

給湯温度が表示されていることを示します。

「優先」表示

メインリモコンが優先のときに表示します。

残湯量表示

タンク内の残り湯量を4段階で表示します。
(☞12ページ)

「湯はり予約」表示

湯はり予約がされているときに表示します。

デジタル表示

現在時刻・沸き上げ停止日数・湯はり予約時間・エラーコードを表示します。

湯温設定表示

タンク内の沸き上げ設定温度を表示します。

音声スピーカー

ここから音声案内がです。

沸増し設定表示

時間帯別電灯で契約時「沸増し」設定をしたときに表示します。
(☞13ページ)

「沸上げ設定」ボタン

タンク内の沸き上げ温度を設定するのに使います。
(☞11ページ)

「沸増し設定」ボタン

時間帯別電灯でご契約時、昼間の電気でタンクの沸増しを行うときに使います。
(☞13ページ)

「タンク湯温」ボタン

タンク内に残っている湯の温度を確認するときに使います。
(☞12ページ)

「▶」表示

ピークシフト中に点灯します。

「沸き上げ中」表示

タンクのヒーターに通電が開始されると表示します。

「湯温」表示

タンク内湯温を表示していることを示します。

デジタル表示

給湯温度・タンク内湯温を表示します。

「停止日数」表示

温水器の沸き上げの停止している時に表示します。
(☞14ページ)

電力制度表示

加入された電力制度を表示します。深夜電力設定のとき点灯します。

「おふろ」ランプ

ふろ自動運転中は点灯します。「お好み」設定中は点滅します。

「おふろ」ボタン

ふろ自動運転を動作・停止します。
(☞16、17ページ)

「おはなし」ランプ

インターホン使用中、点灯または、点滅をします。

「おはなし」ボタン

浴室リモコンと会話(インターホン)をするときに使います。
(☞24ページ)

「給湯温度」ボタン

給湯温度を設定します。(30℃~48℃、50℃、60℃)
(☞21ページ)

「🕒」ボタン

現在時刻・沸き上げ停止・湯はり予約の設定をするときに使います。

マイク

インターホンを使用するときここに近づいて話しかけます。

「音量」ボタン

音声の大きさ、ブザーの音の大きさを調整します。
(☞23ページ)

「停止日数」ボタン

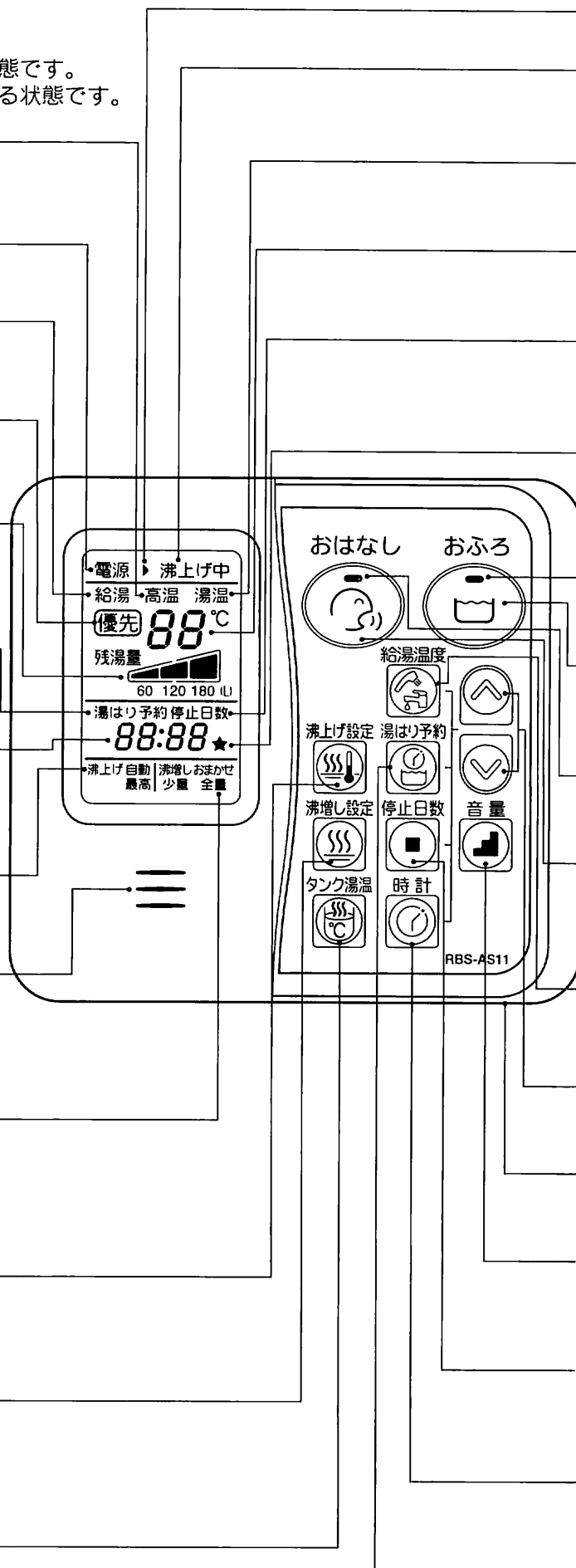
タンクの沸き上げを停止する日数を設定するのに使います。
(☞14ページ)

「時計」ボタン

現在時刻を合わせるときに使います。
(☞10ページ)

「湯はり予約」ボタン

自動湯はり完了時間を設定します。
(☞15ページ)



浴室リモコン

- イラストはフタが開いた状態です。
- けい光表示部の表示は全表示している状態です。
(ボタン操作がない時は全表示消灯しています。)

「おこのみ」表示

湯はり量が「おこのみ」設定になっていると表示します。
(☞22ページ)

湯はり水位表示

湯量を水位の目安として表示します。

デジタル表示

現在時刻・エラーコードを表示します。

「優先」表示

浴室リモコンが優先のときに表示します。

給湯温度表示

給湯温度を表示します。

マイク

インターホンを
使用するときこ
こに近づいて話
しかけます。

「高温」表示

給湯温度が高温であることを示します。

「高温差し湯」ボタン

高温差し湯の入切を行います。
(☞19ページ)

「高温差し湯」ランプ

高温差し湯中に点灯します。

「保温中」表示

自動保温運転中に表示します。

矢印表示

浴槽に湯が給湯されていると表示します。

湯はり温度表示

湯はりの温度および初めの湯はり量を表示します。

「おふろ」ランプ

ふろ自動運転中に点灯します。
「おこのみ」設定中は点滅します。

「おふろ」ボタン

ふろ自動運転を動作、停止します。
(☞16、17ページ)

音声スピーカー

ここから音声案内がでます。

「ふろ湯温」ボタン

湯はりする湯温を設定します。
[35℃~48℃ (1℃刻み)]
(☞18ページ)

「優先」ボタン

リモコンの優先を設定します。

「音量」ボタン

音声の大きさ、ブザーの音の大きさを調整します。
(☞23ページ)

「給湯温度」ボタン

給湯温度を設定します。
30℃~48℃
50℃、60℃
(☞21ページ)

「 」ボタン

給湯温度、ふろ湯温、ふろ湯量を設定するときに使います。

「洗淨」ボタン

ふろ循環配管の洗淨の入/切を行います。
(☞26.27ページ)

「ふろ湯量」ボタン

湯はりする水位を設定します。
(4cm刻み、7段階)
(☞18ページ)

「差し水」ボタン

差し水 (約30℃) の入/切を行います。
(☞20ページ)

「足し湯」ボタン

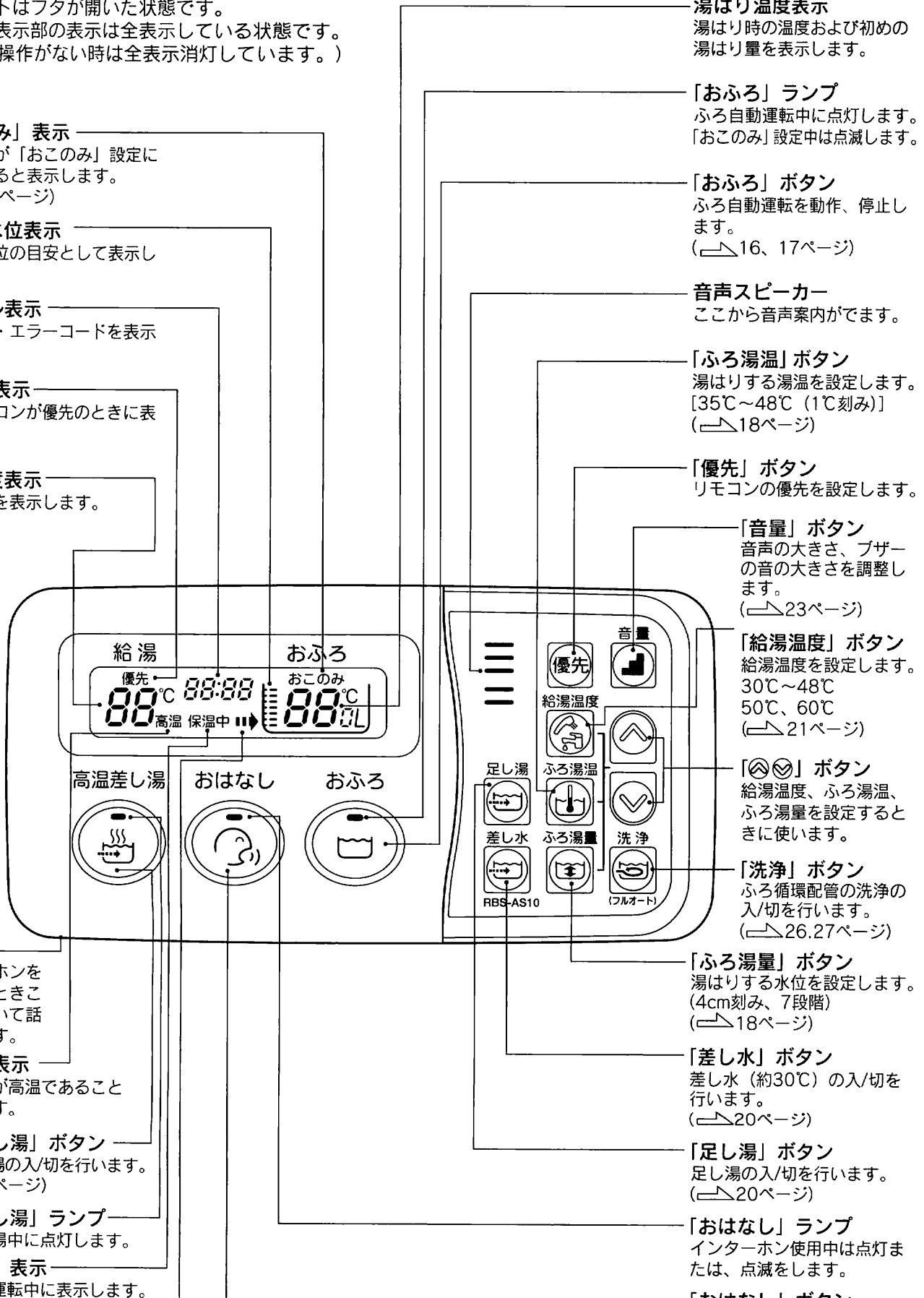
足し湯の入/切を行います。
(☞20ページ)

「おはなし」ランプ

インターホン使用中は点灯または、点滅をします。

「おはなし」ボタン

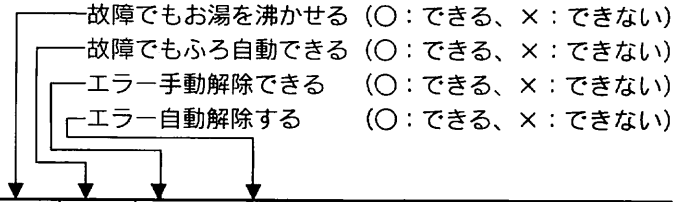
メインリモコンと会話 (インターホンを) するときに使います。
(☞24ページ)



エラーの表示と処理のしかた

※メインリモコン・浴室リモコンの両方に表示されます。

- この電気温水器には異常時の自己診断機能があります。
- 現在時刻表示部に次の表示が出ているときは下の表に基づいて点検およびお買い上げ店に修理の依頼を行ってください。



表示	原因	故障箇所・原因	タンク沸上げ	ふろ湯はり	エラー解除		対処方法
					手動	自動	
E:1	サーミスタ故障	水温湯温センサー	○	○	×	○	・センサーの確認 ・回路の断線開放確認 ・お買い上げ店に修理の依頼をしてください。
E:2	〃	残湯180Lセンサー	○	○	×	○	
E:3	〃	残湯120Lセンサー	○	○	×	○	
E:4	〃	残湯60Lセンサー	○	○	×	○	
E:5	深夜電力24時間停電	温水器側の電源投入が24時間中1度もなかった。	○	○	○	○	・停電 ・タイムスイッチ不良 ・漏電遮断器 ・引込み配線の断線 ・PC板コネクターの確認
E:6	深夜電力2時間以上停電	2時間以上の停電ありで沸上がらない	○	○	○	○	・タイムスイッチ ・漏電遮断器 ・長時間の停電
E:9	交信異常	リモコンと交信せず	○	×	○	○	・本体基板不良
E:10	サーミスタ故障	残湯20Lセンサー	○	○	×	○	・センサーの確認 ・回路断線開放確認 ・お買い上げ店に修理の依頼をしてください
E:20	浴槽栓抜け	ポンプ循環できず	○	×	○	×	・浴槽栓確認 ・配管状態確認 ・フロースイッチ不良、向き確認 ・循環ポンプ不良、三方弁不良
E:22	湯切れ	タンク内残湯60L未滿	○	×	○	○	・タンク内の残湯確認
E:23	湯残り	・浴槽に残り湯 ・フロースイッチ不良 (ONのまま)	○	×	○	×	・(設定-10℃)の残り湯あり ・フロースイッチ確認
E:25	設定水位ならず	自動足し湯中100L足し湯しても設定水位にならない	○	×	○	×	・排水栓抜け ・圧力センサー不良 ・流量センサー不良
E:27	湯はり完了せず	60分で180L未滿までしか湯はりできず	○	×	○	×	・専用止水せん確認 ・減圧弁ストレーナ確認 ・簡易ホッパー確認 ・水压確認
E:28	湯はり温度低い	給湯している温度が28℃以下で低い	○	×	○	×	・ミキシング不良 ・沸き上げ温度が低い ・センサー不良
E:29	湯はり温度高い	給湯している温度が(設定+10℃)以上で高い	○	×	○	×	・ミキシング不良 ・センサー不良
E:Hc	タンク温度異常	タンク内温度が95℃以上	×	○	○	×	・水温、湯温センサーの不良 ・本体PC板の不良 ・本体リレー故障
E:HP	タンク圧力異常	タンク内圧力350kPa以上	×	○	○	×	・本体PC板の不良 ・逃し弁不良
E:HL	タンク水位異常	タンク満水でない	○	×	○	×	・専用止水栓の確認

エラーの表示と処理のしかた (つづき)

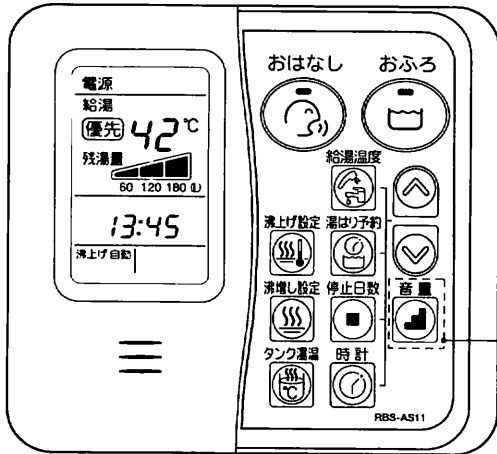
表示	原因	故障箇所・原因	タンク沸上げ	ふろ湯はり	エラー解除		対処方法
					手動	自動	
H: 0	電動三方弁不良	三方弁の開閉口の位置検知できず	○	×	○	×	・電動三方弁の確認 ・ハーネスの断線・色確認
H: 1	流量センサー不良 簡易ポッパ不良	流量検知できず	○	×	○	×	・流量センサーの確認 ・給水電磁弁ONせず ・ハーネス断線・短絡
H: 2	水位センサー不良	・圧力変化せず ・異常圧力検知	○	○	○	×	・水位センサー不良 ・ハーネス断線・短絡
H: 3	給水電磁弁・流量センサー(簡易ポッパ)不良	給水電磁弁がONしていないのに流量検知	○	○	○	×	・流量センサー不良 ・給水電磁弁不良(オープン)
H: 4	ふろサーミスタ不良	正常値検知せず	○	×	×	○	・センサー確認 ・ハーネス断線・短絡
H: 5	給湯サーミスタ不良	正常値検知せず	○	○	×	○	・センサー確認 ・ハーネス断線・短絡
H: 6	電動ミキシングバルブ不良(フロ側)	正常値検知せず	○	×	○	×	・電動ミキシングバルブの確認 ・ハーネスの色・断線確認
H: 7	電動ミキシングバルブ不良(給湯側)	正常値検知せず	○	○	○	×	・電動ミキシングバルブの確認 ・ハーネスの色・断線確認
H: 9	外気温センサー異常	正常値検知せず	○	○	×	○	・センサー確認 ・ハーネス断線・短絡 ・電動ミキシングバルブの確認 ・ハーネスの色・断線確認

エラー解除のしかた

※エラーの解除は、メインリモコン・浴室リモコンの両方で行えます。

- リモコンの表示部にエラー表示した際には手順に従って解除してください。
- エラーには、解除できるものとできないものがあります。『エラーの表示と処理のしかた』をご覧ください。

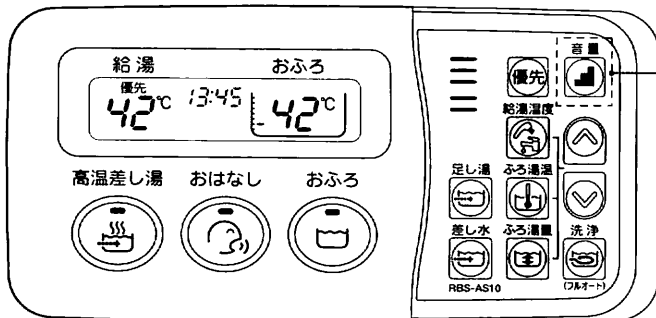
1. メインリモコンで解除するとき



操作手順

1. 『音量』ボタンを3秒間押し続けます
ボタンを長押しするとエラーの表示が消灯し、現在時刻に戻ります。
2. 操作が終わったら必ずふたを閉めます

2. 浴室リモコンで解除するとき



手順

1. 『音量』ボタンを3秒間押し続けます
ボタンを長押しするとエラーの表示が消灯し、現在時刻に戻ります。